

目

録

左記物件の構成の説明及び別紙図面によって特定される構成を有する加熱蒸散殺虫用器具及び薬剤ボトル（平成一〇年一月一日現在キンチョウリキッドセット及びキンチョウリキッド水性取替え液と称するものがその例である）。

記

一、 図面の説明

- | | |
|-----|--------------------------|
| 第1図 | キンチョウリキッドセットの器具の斜視図 |
| 第2図 | キンチョウリキッド薬剤ボトル六〇日用の斜視図 |
| 第3図 | 薬剤ボトル六〇日用のキャップを外した状態の正面図 |
| 第4図 | キンチョウリキッド薬剤ボトル三〇日用の斜視図 |
| 第5図 | 薬剤ボトル三〇日用のキャップを外した状態の正面図 |
| 第6図 | 器具の発熱体及びその周辺の構造図 |

第7図

第6図の構造のものにおいて、器具に薬剤ボトルを取付けた状況を示す該部分の断面図

二、符号の説明

A 器具

① 発熱体（発熱素子）

② 金属リング

③ 樹脂ケース

B 薬剤ボトル

⑪ 本体

⑫ キャップ

⑬ 吸液芯

⑭ 首部

三、構成の説明

1. 器具Aの上部には、発熱体①を收容する樹脂ケース③が設けられ、その略中央部に金属リング②が嵌め込まれている。その下方に、薬剂ボトルBを固定するための円筒形の取付部が内壁に設けられ、金属リング②と右取付部とは同心となっている。薬剂ボトルBは、本体⑪と、キャップ⑫と、吸液芯⑬と、螺条を設けた首部⑭とで構成されている。

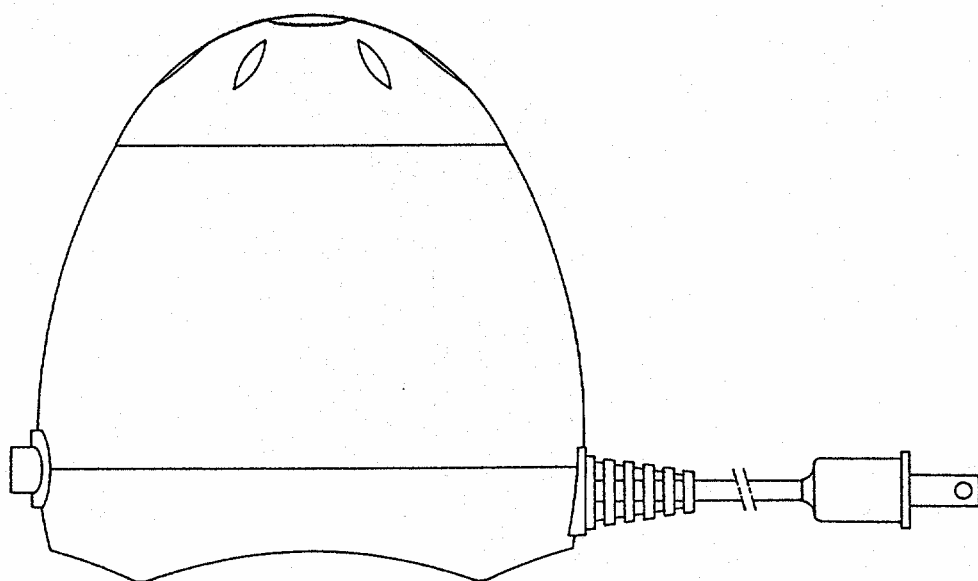
2. 薬剂ボトルBに收容されている殺虫液は、有効成分としてd-T 80フラメトリンを約一・三重量%、溶剤としてブチルジグリコール〔正式名ジエチレングリコールモノブチルエーテル〕を約七・七重量%、水を約二六・五重量%及び添加剤として3, 5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシトルエンを約〇・五重量%を含有する吸液芯用殺虫液であつて、香料を微量含有するものとし、ないものがある。

3. 器具Aと薬剂ボトルBの使用に当つては、薬剂ボトルBのキャップ⑫を外し、首部⑭を器具Aの前記取付部に螺入して固定し、金属リング②に挿入された吸液芯⑬の上部、を発熱体①により加熱された金属リング②によって間接加

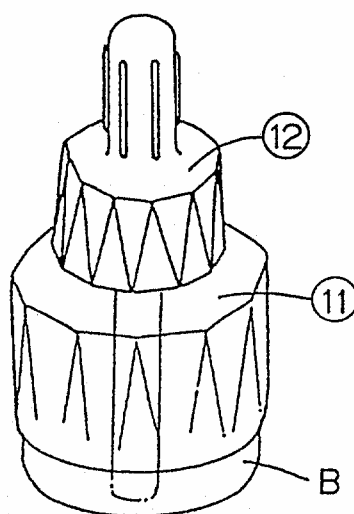
熱して殺虫液を蒸散させる。

その際の、金属リング②表面とこれに対向する吸液芯の表面温度は器具によつてある程度のちがいがあるものの、発熱体①の表面温度は、平均約一六〇℃、金属リング②の表面温度は平均して約一三五℃、吸液芯⑬の表面温度は平均して約一二〇℃である。

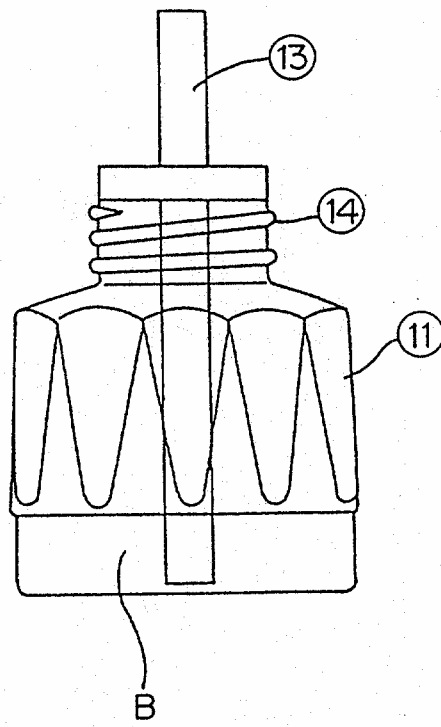
第 1 図



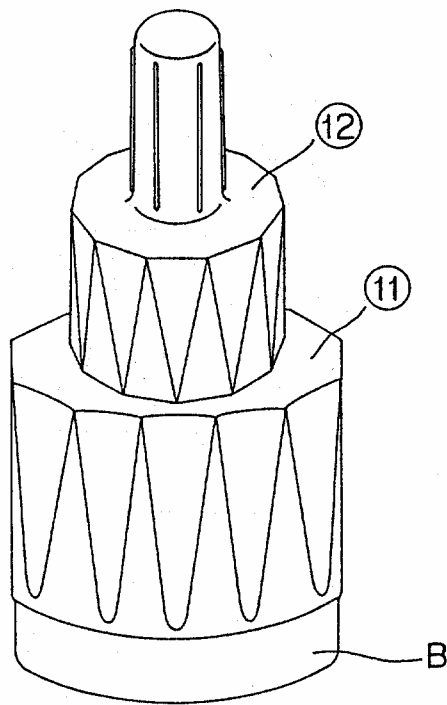
第 2 図



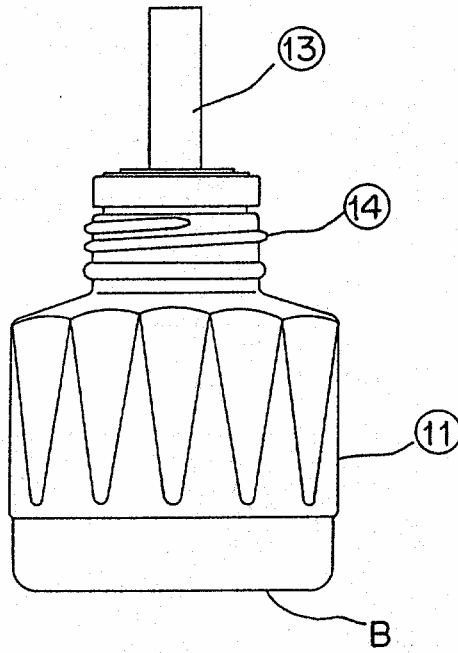
第 3 図



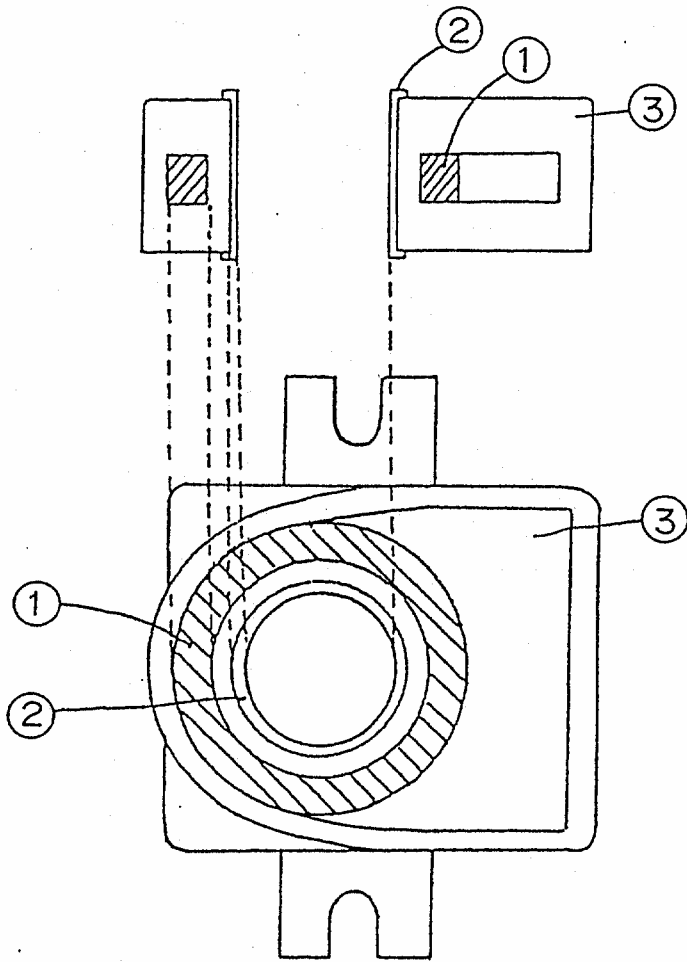
第 4 図



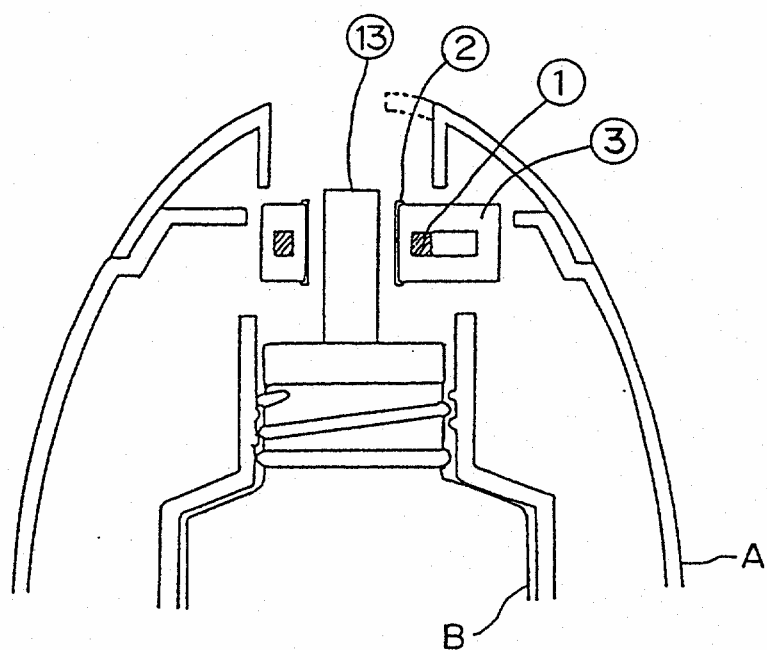
第 5 図



第 6 图



第 7 図



第 7 図

